

県民の森でスノーシュー体験しませんか？

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

冬、県民の森は一面の雪景色となります。八幡平は日本国内でも雪質が特に良いことで有名な場所です。スノーシューは雪の上を歩くときの道具。スキーやスノーボードのように滑走技術は必要ないので、初めての方でも履いたその日から雪上散歩ができます。深い雪でもスノーシューを履いていると浮力があるので、魔法のように快適に歩くことができます。無雪期には笹藪で歩くことができない場所でも、スノーシューならどこへでも行かれるので、雪上の動物の足跡を辿ることもできます。県民の森ではスノーシューレンタルを各種ご用意。初めての方には履き方、歩き方からお教えしますので安心です。

【ミニ企画】はじめてのスノーシュー体験

【開催日】2026年2月11日(祝) / 2月22日(日)
【時 間】10:30～12:00
【参加費】1,000円(スノーシューレンタル付)
【定 員】5名(初めての方、初心者対象)
(小学3年生以上対象)

スノーシューとストックのレンタル付。
スノーシューを持っていなくても手ぶらで体験できます。この冬、雪上さんぽデビューしませんか？



●県民の森スノーシュー冒険ツアー

【開催日】2026年2月7日(土)
【時 間】9:30～12:00
【参加費】1,500円(スノーシューレンタル別途1,000円)
【定 員】10名(小学3年生以上対象)

スノーシューを履いて、無雪期は笹藪で行くことのできない秘密の場所へご案内。動物の足跡や冬芽を観察しながら、冬の県民の森を満喫します。



●残雪の森さんぽ

【開催日】2026年3月14日(土)
【時 間】10:00～12:00
【参加費】1,000円(スノーシューレンタル別途1,000円)
【定 員】10名(小学3年生以上対象)

3月に入ると、まだ雪景色なのですが、とたんに穏やかな日が多くなり、春が近づいてきたことがわかります。静かな残雪の森の中をゆっくり歩いて、膨らんできた木々の冬芽などを楽しめます。



●スノーシュープライベートガイド

【開催日】随時(予約は1週間前まで)
【時 間】約60～90分
【参加費】7,500円(この料金で5名まで案内)
(スノーシューレンタル別途1,000円)

プライベートだからご自分のペースで、ゆっくりと雪景色を楽しみながら歩くことができます。県民の森を良く知るガイドが冬の園内のとっておきの場所をご案内。「雪だるまをつくりたい」「松川溪谷に行きたい」など、リクエストも承ります。



●スノーシュー、ソリ・レンタル

【時 間】9:00～15:00
【料 金】スノーシュー 1,000円(ダブルストック付)
ソリ(大) 500円 / ソリ(小) 100円
スノーチューブ 600円(3時間)

道具がなくても、レンタルがあるので大丈夫。スノーシューが初めての方は、履き方、歩き方からお教えしますのでお声掛けください。この冬、スノーシューデビューしませんか？ご予約がお勧めです。



森林ふれあい学習館 ギャラリー 展示

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

佐々木嘉久写真展【写楽】 2025年12月27日(土)～2026年2月27日(金)

写真を撮る楽しさ、撮影後の仕上げまでの楽しさ、作品の物語を観る楽しさ。撮影される側も撮られる楽しさ。すべてにおいて写真を楽しむで写楽【シャラク】と題しました。皆様もお楽しみ頂ければ幸いです。

【佐々木嘉久プロフィール】
1954年旧松尾村生まれ。大船渡工業高校電子科卒業後、地元企業で働く。2021年小岩井モデル撮影会に応募。画題【想樹】が入選。これがきっかけで全日本写真連盟岩手県本部に入部。写真の基本から指導を受ける。現在、二科会写真部岩手支部と全日本写真連盟岩手県本部に所属。
入賞作品：二科展の写真部門にて国立新美術館に展示。2023年 画題【ワープ】初入選。
2024年 画題【緊張】入選/2024年トーサイクラシックホールに展示。東北二科賞(グランプリ)受賞 画題【ループ】/ 2025年盛岡芸術祭部門賞 画題【時空スリップ】
2025年 東北写真サロン岩手県優秀賞 画題【春 歓びの日】



画題【初秋】

【令和8年度 学習館ギャラリー出展者募集中】

ギャラリーでは、地域の皆様の作品を展示しています。利用料は無料。サークル活動の展示や、個人の作品展などにご利用ください。展示が初めての方も大歓迎。額の貸出等もありますので、お気軽に学習館までご相談ください。

岩手県森林公園

県民の森だより

2026.
2

Vol.241

発行 岩手県県民の森
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)

【毎月5日発行】



岩手山 (みんなの広場より) 2025年2月15日

厳冬期。県民の森は積雪深が1mを越えるため、無雪期よりもすこし高い位置から風景を眺めることになります。笹藪や低木は雪に埋もれるので、どこでも歩いていけます。寒い日でも歩いていると暖かくなり、吹雪の日でも森のなかに入ると木々が守ってくれるので穏やかです。じつは厳冬期は新しい出会いがたくさんある季節です。県民の森は森林ふれあい学習館を基地にして、気軽に岩手山麓の冬の自然を楽しむことができます。冬の森をあるいてみませんか。

岩手県県民の森 管理事務所

〒028-7302

岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5 森林ふれあい学習館フォレスト*アイ*i

TEL.0195-78-2092 FAX.0195-71-1778

開館時間：9:00～16:00 火曜休館(祝日の場合翌日振替)

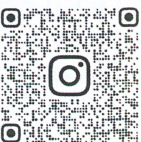
年末年始休館(12/29～1/3)



岩手県県民の森 検 索



@forest_iwate



@MORI_IWATE

雪の上の宝もの

一面の銀世界。でも、森のなかを歩いてみると意外にたくさんの自然の落としものが見つかります。つる性のアジサイのドライフラワーや、様々な形の木々の実、動物たちの食痕。真っ白な雪上でよく目立ち、私たちを誘います。そして、落としものの正体を調べて、何だかわかると一層楽しくなります。気がつくと、それは「宝もの」になっているのです。

ツルアジサイ

アジサイ科アジサイ属



【ドライフラワー】2024/12/30【左：花】2024/6/13【右：冬芽】2021/2/22
つる性のアジサイで、雪上のドライフラワーとして有名です。外側の花びらに見えるのは装飾花、ほんとうの花は真ん中のつぶつぶで実になっています。ツルアジサイは装飾花が4枚、冬芽は水滴型で美しいです。

シナノキ

アオイ科シナノキ属



【実】2020/11/10【左：冬芽】202【右：幹】2020/6/24
岩手山麓に多く自生し、マンダの木と呼ばれています。実にはヘリコプターの羽のような総苞がついて、まわりながら落下します。冬芽はぷくらした赤褐色のつやのあるいびつな卵形で特徴的です。

ヤドリギ

ビャクダン科ヤドリギ属



【ヤドリギの実を食べた鳥のうんち】2020/2/12
【左：ヤドリギが寄生する大木】2024/1/2
【右：枝に寄生する様子】2022/11/11
ヤドリギの主審散布は、鳥が食べる粘性のある甘い実をうんちと一緒に排泄して、木の枝に種が付着して発芽します。実は冬鳥のレンジャクが大好きで、雪上にうんちがよく落ちています。

イワガラミ

アジサイ科アジサイ属



【ドライフラワー】2022/3/10【左：花】2022/7/11【右：冬芽】2022/11/27
つる性のアジサイの仲間。装飾花は1枚です。県民の森ではツルアジサイが圧倒的に多く、イワガラミは少ないので見付けると嬉しくなります。冬芽は王冠を被った小人さんのようで、ツルアジサイと見分けられます。

カエデ類の翼果

ムクロジ科カエデ属



【翼果】2025/12/16【上：ハウチワカエデの紅葉】2023/10/30
【下：分離した翼果】2024/12/30 カエデ類は2つの羽の付いた実が対になっています。そのまま落ちることもありますが、多くは分離して一つずつ風に乗ってクルクルと回りながら飛んでゆきます。

ヤマブドウ

ブドウ科ブドウ属



【実】2025/1/31【左：食べられた実の痕】2021/12/4
【右：巻きひげ】2022/1/23
野生の山のブドウ。つる性で、太い蔓で他の木に絡みついて、コイルのような巻きひげで、他の植物に巻きついてよじ登ります。冬まで残っている果実は天然の「干しブドウ」となり、甘くて美味しいです。

誰のしわざ？



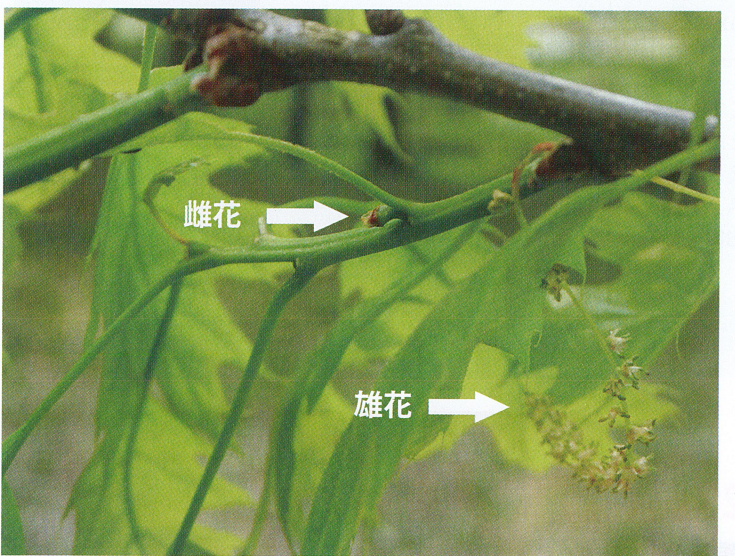
【アカマツの球果のリスの食痕】2021/1/28
アカマツ林のなかを歩いていると、松ぼっくりがバラバラになって散乱し、可愛らしいエビフライのようなものが落ちていることがあります。これは、リスが松ぼっくりのなかにある種を食べるために鱗片を食いちぎった痕。同じ場所で食事をすることが多いので、1つ見付けたら沢山エビフライが見付かります。また、一緒に野生の胡桃、オニグルミの食痕も落ちていることが多いです。

県民の森の植物 93

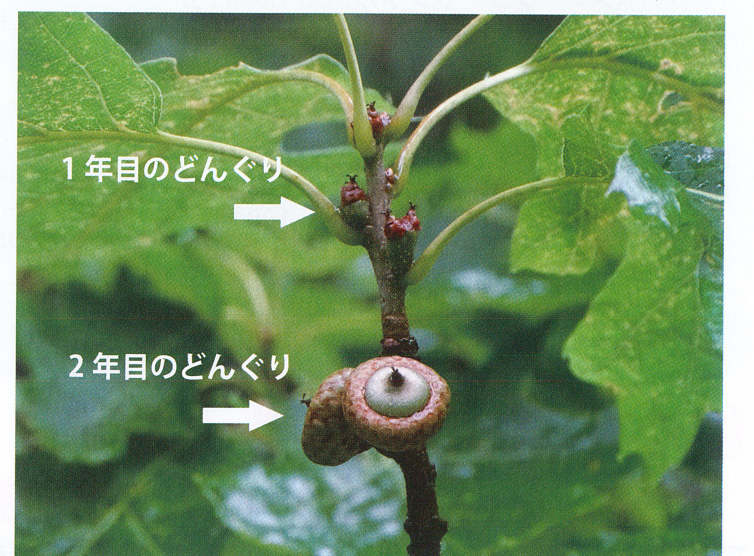
レッドオーク

(ブナ科コナラ属)

北米原産のどんぐりの木です。別名「アカガシワ」「アメリカアカナラ」とも呼ばれています。公園などに植栽されることが多く、茶褐色のどんぐりは丸みがあって大きく、殻斗はベレー帽のようで、まるで小動物のような可愛らしさです。お馴染みのこのあたりの自生種、ミズナラやコナラのどんぐりは、春に咲く雌花が受粉するとその年の秋に熟す1年成ですが、レッドオークは翌年の秋に熟す2年成。翌年の初夏ごろから急激に成長し、夏頃には今年のどんぐりの赤ちゃんと、2年生の兄弟の姿を見ることができます。



花 2022/5/19



実 2020/7/15



紅葉 2019/10/28



樹皮 2024/3/27



遠景 2025/11/28

【オニグルミ・リスの食痕】

2021/3/3

鋭い歯でオニグルミの硬い殻の合わせ目を削って、上手に2つに割って食べます。



【オニグルミ・森のネズミの食痕】

2022/3/13

殻の特定の場所を選んで前歯で小さな穴を開けて中身を削り取って食べます。

